

報恩寺だより

No. 40

平成22年4月15日発行
おたすけ観音 報恩寺
綾瀬市寺尾南2-10-1
電話 0467-78-7160
FAX 0467-79-1567

大般若祈祷会勤修について

5月17日は、おたすけ観音の縁日です。皆様の室内安全、身体健全、諸災消除、諸縁吉祥を祈り、大般若祈祷会を下記により行います。
お誘い合わせのうえ御参詣くださるよう、ご案内申し上げます。

記

期 日 平成22年5月17日(月)

日 程 午後1時 御詠歌
午後2時 大般若祈祷会
午後3時 落語 隅田川馬石
午後4時 小斎

祈祷料(2,000円)は、この報恩寺だよりを郵送した封筒にいれ、
当日御志納お願い致します。

特別御寄進

次の方々から特別御寄進を頂きました。各位の御芳志に感謝すると共に供養菩提のご冥福をお祈りいたします。

平成21年3月 戸井田國輝様	平成21年5月 小山田トミ子様	平成21年10月 橋川 雅弘様
平成21年4月 武藤 雄司様	平成21年6月 飯室 達子様	平成21年11月 柏木 衛様
平成21年4月 森町 誠二様	平成21年6月 梅田 隆徳様	平成21年11月 橋川 健一様
平成21年5月 山口 真吾様	平成21年7月 早川 雪男様	平成21年12月 石川 晃様
平成21年5月 山口 裕久様	平成21年10月 山口 裕久様	平成21年12月 近藤 薫様

◆ 報恩寺年間行事予定 ◆

4月8日 花祭り
5月17日 大般若祈祷会
8月7日 大施餓鬼会
9月16日 秋彼岸会法要

12月8日 成道会
12月31日 除夜の鐘
1月1日 お年始詣
2月15日 涌槃会
3月 春彼岸会法要

大教師補任



昨年、加藤良興報恩寺住職が大教師を補任させていただきました。

曹洞宗の教師資格は法階と僧階に分かれます。
法階は儀式により上がります。

上座(得度)→座元(首座)→和尚(伝法)→大和尚(結制)
僧階は修行・経歴などにより上がります。上に行くと年齢・定員があります。

三等教師→二等教師(住職資格)→一等教師→正教師→
(推薦) 権大教師(55歳以上)→大教師(60歳以上・
180人)→権大教正(30名)→大教正(禪師)
全て管長辞令です。



住職は大和尚・大教師なので、これにより紫色の大衣を着ることが許されるようになりました。
このような身に余る僧階を補任させて頂いたのも、皆様のお陰でございます。これからもご支援よろしくお願い申しあげます。

報告とお礼

平成21年12月24日午後1時頃、報恩寺大駐車場(グランド)隣の蓼川観音堂は不審火により全焼いたしました。

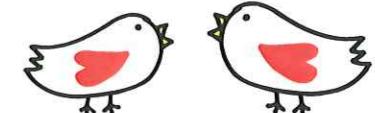


多くの方々にご心配をおかけいたしましたが、幸いにも負傷者は一人もでませんでした。

また、過分なる火事見舞いを頂きありがとうございました。

本尊の観音像は本堂に安置しておりましたので無事でした。桂昌院さまのお位牌は修復中です。

建物につきましては解体整地し更地の状態です。



今後は役員会にて決定していく予定です。

ほとけさまの心とかたち

虚空藏菩薩

佐藤俊晃

熱心に信仰した仏さまでもありました。それといふのは虚空藏菩薩の智慧によつて、どんなにむづかしく長いお経でも一回読んだだけで全部暗記することができると信じられていましたからです。その智慧の力を獲得するための修行方法は「求聞持法」とよばれ、学問修行を志すお坊さんたちの間でさかんに流行したのでした。

今月は虚空藏菩薩のことを紹介しましょう。虚空藏菩薩をそなえた菩薩。それが虚空藏菩薩という名前の意味です。「虚空」とは果てしなく広い大空のこと、「藏」とはその性質をそなえていることです。そう言えば、地蔵菩薩の「地蔵」とは、大地の徳をそなえた」ということでしたね。

それでは大空の徳とはなんでしょう。

虚空藏菩薩について書かれたお經を見ると、「果てしない大空のように無限の智慧と福德をそなえ、それを望む人すべてに与えてくれる広大な力のこと」とあります。つまり虚空藏菩薩とは、すべての人びとに智慧と幸福をもたらす仏さまと言えるでしょう。

虚空藏菩薩の姿にはいくつかありますが、その代表的なひとつは、蓮華座に座り、右手には宝剣を、左手には宝珠をのせた蓮華を持つていまます。宝剣は智慧を意味しているもので、また宝珠は福徳を意味しているものです。

虚空藏菩薩は、学問にはげむお坊さんたちが



曹洞宗でも、道元さまのお弟子であり、瑩山さまのお師匠さまになる義介さまが、求聞持法を行つたことが知られています。

また瑩山さまが、總持寺の前に開かれた永光寺といふお寺には、本尊のお釈迦さまの脇侍として、觀世音菩薩と虚空藏菩薩がおまつりされていました。

ところで、「十三まいり」ということを聞いたことがありますか。虚空藏菩薩の縁日は十三日とされていますが、十三歳の年の三月十三日に

みなさんの中にもそろそろ十三歳になる人がいるかもしれませんね。みなさんのお寺や、近くのお寺には虚空藏菩薩をおまつりしているところがありますか。

「曹洞宗報」八九〇号 別冊付録てらスクール

二〇〇九年十一月号より



虚空藏菩薩にお参りすることを十三日参りと言います。この歳におまいりすると、虚空藏菩薩の智慧と福德の力によつて、その子は勉強がよくできるようになり、また幸せになれるという信仰から起こつたものでした。京都嵯峨の法輪寺の十三まいりが有名ですが、全国各地の虚空藏菩薩をおまつりしているお寺で行われている行事です。

威儀即仮法

威儀即仮法とは、身なりを整え規則に従つた生活がそのまま仮法であるという道元禅師さまの教えです。

座禅をするときは座禅をするのにふさわしい威儀を、掃除をするときは作務衣を着るように、様々な仕事やスポーツに適した格好があるように、身なりや形を整えることがその道への第一歩であると私は捉えています。

平成二十二年三月二十九日（月）に梅花講の皆様と板東三十三観音靈場のお参りをしたときのことですが、講員さんをはじめBS観光の添乗員さんまでが白装束で巡礼衣装を整えていました。

その日最後の札所は浅草寺のお観音様なのですが、春休みということもあり国内外からの観光客の方々で堂内はいっぱいでお参りをする場所を確保することができますませんでした。

また、とても立派な莊嚴で内陣に入るのを遠慮していたのですが、勇気を振り絞りご祈祷受付のお坊さんに「板東三十三観音靈場巡礼の者ですがお参りをさせて下さい」とお願いすると内陣の畳の上でお参りをさせていただく事が出来ました。



浅草寺宝藏門前にて